

# 芭蕉のものの見方や感じ方を考える

東大阪市立布施中学校

教科

国語科

単元名

夏草－「おくのほそ道」から

## 本時のねらい

- ・松尾芭蕉のものの見方や感じ方について考える。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・スプレッドシート上で芭蕉の見た景色と気持ちを考えるカードを作成する。スプレッドシートを活用することで、他者の考えを参考しながら課題を進めることができるので、クラスメイトのカードと比較する視点も大切にしたい。

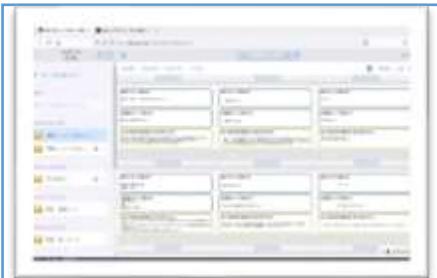
## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Google Classroom
- ・Google スプレッドシート

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<p>本時の学習課題 「教科書にある俳句地図から自分が読み取りたい俳句を選び、松尾芭蕉が①どのような景色を見て②何を感じ、何を伝えたかったのかをカードにまとめる。」</p> <p>・前時までの学習内容（松尾芭蕉がどのような気持ちで旅に出たのか、平泉では何を見て、どのようなことを考えたのか）をふまえ、自分が選択した俳句を再確認する。 【写真1】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に取り組む課題をスプレッドシート上で示すことで、自分が取り組む学習の見通しをもつことができる。</li> <li>・「本時の学習課題」の達成に向けて、課題に取り組むことが難しい生徒には、個別支援を行ながらクラウドを活用することが「めざしたい学びを増幅させるもの」であるという認識をもち、生徒たちのアウトプットする時間を重視したい。</li> </ul>
展開 (40分)	<p>・自分が選択した俳句を読み、松尾芭蕉が①どのような景色を見て②何を感じ、何を伝えたかったのかを、スプレッドシートにまとめる。</p> <p>・Google Classroom 上のスプレッドシートから、他者の成果物を参考しながら学習課題に取り組む。</p> <p>・適宜、インターネットを用いて言葉の意味を調べたり、必要な情報を検索したりしながら情報収集を行う。 【写真2】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の端末上で課題に取り組みながら、同時にクラス全員のスプレッドシートからクラスメイトの課題を参考にすることができる。</li> <li>・目的に応じて、適切に情報を検索できる。</li> </ul>
まとめ (5分)	<p>・他者のスプレッドシートを参考しながら、自分のスプレッドシートを完成させる。 【写真3】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトの成果物を何度も参照することで、自分の課題をより質の高いものにすることができる。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】これまでの学びを確認



【写真2】学習班で学びを進める様子



【写真3】課題の進捗状況を確認している様子

## 児童生徒の反応や変容

- ・自分で学習を進めることが難しかった生徒も、クラスメイトのスプレッドシートを参考にすることで次の一步へと学びを進めることができていた。
- ・自分とクラスメイトの成果物を比較することで、さらに質の高いものにしようと取り組んでいた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・全員が自分に合った課題に取り組むために、スプレッドシートを活用しながら、松尾芭蕉のものの見方や考え方、見た景色等について、クラス全体の進捗状況等を参照することができる、支援が必要な生徒へ個別指導ができるようになった。
- ・一人では課題に取り組むことに難しい生徒にとっても、クラスメイトのものを参考にすることで、課題に取り組むことができている。
- ・スプレッドシートを活用したこと、必要なときに他者の考えを参考できるため、自分で課題解決しようとする生徒が多く、自らやり遂げた達成感へつながる仕掛けになっている。